



創立六十周年連続市民講座 第二回 古代の埼玉と東アジア ―古墳時代の対外交流―

講座概要

日本の古墳時代には東アジアとの交流が盛んに行われ、日本列島に様々な文化がもたらされました。埼玉も例外ではありません。この講座では行田市のさきたま古墳群から出土した文物をはじめ、埼玉の古墳時代に見られる渡来系文化を概観し、当時の対外交流の意義について考えてみようと思います。

講師プロフィール

	【生まれ】	1967年 茨城県生まれ
	【略歴】	1990.3 九州大学文学部卒 1992.3 九州大学大学院文学研究科修了(文学修士) 1995.3 大韓民国、東亜大学大学院史学科博士課程修了(文学博士) 1996.4 埼玉大学教養学部講師を経て 1998.4～現在 埼玉大学准教授
教養学部教授 高久 健二	【専門】	韓国・朝鮮考古学、東アジア古墳文化論
【主な業績】	1995『楽浪古墳文化研究』学研文化社 2005『韓国における原三国時代の墓制』『季刊考古学』第92号、雄山閣 2008『楽浪・帯方郡の古墳文化』『下関市立考古博物館研究紀要』第12号	

埼玉学のすすめ

— 埼玉の過去・現在・未来を知る —

講座ラインアップ

第1回	3月28日(土)	稲葉喜徳	教育学部教授	「埼玉の教育と未来 - 教育に希望を託す社会を」
第2回	4月25日(土)	高久健二	教養学部准教授	「古代の埼玉と東アジア 古墳時代の対外交流」
第3回	5月23日(土)	齋藤友之	経済学部准教授	「彩の国はどこへ? 道州制下の地方自治」
第4回	6月27日(土)	小松登志子	理工学研究科教授	「埼玉の環境を考える - 未来にどのような環境を残すか」
第5回	7月25日(土)	堀尾健一郎	理工学研究科教授	「埼玉のものづくりと人づくり 熟練技能の伝承と創造型人材の育成」
第6回	8月29日(土)	吉川はる奈	教育学部准教授	子育て支援の現在 - 埼玉から未来の子どもたちへ -」
第7回	9月26日(土)	岩見良太郎	経済学部教授	「埼玉の新しいまちづくりを考える 結び をキーワードに」
第8回	10月24日(土)	日原由香子	理工学研究科准教授	「ゲノム研究の現在 埼玉から世界へ」
第9回	11月28日(土)	永澤明	理工学研究科教授	「戸田ポートコースの水質浄化作戦 淡水産真珠貝を利用して」
第10回	12月19日(土)	平林紀子	教養学部教授	「埼玉の広報戦略 21世紀都市のブランド力と戦略広報」

information

【修了証の交付】

- ・本講座を8回以上受講された方には、ご希望により「修了証」を交付いたします。
- ・左下にある「受講シール」を切り取って、受講者カードに添付してください。
- ・「修了証」の交付を希望される方は、受講者カードに、氏名・住所・電話番号を明記の上、平成21年12月25日(金)迄に下記宛にご送付願います。後日、「修了証」を記載された住所に郵送いたします。また、全10回受講された方には講演集(合冊版)を併せて送呈いたします。

お知らせいただいた個人情報は、本講座の運営以外には使用いたしません。

送付先 〒338-8570
さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学 総務課 広報係 048-858-3932

受講シール
受講者
カードに
貼って
ください



第2回

古代の埼玉と東アジア

—古墳時代の対外交流—

配付資料

講師：高久 健二

平成21年4月25日

教養教育1号館301教室

埼玉大学創立60周年記念連続市民講座

埼玉学のすすめ—埼玉の過去・現在・未来を知る—

古代の埼玉と東アジア

古墳時代の対外交流

2009 年 4 月 25 日

埼玉大学 教養学部

高久 健二

1. はじめに

- ・古墳時代中期(5 世紀)に日本列島に導入された渡来系文化を概観した上で、埼玉を代表する遺跡である、さきたま古墳群における渡来系文化要素について論じ、埼玉における渡来系文化導入の意義について考えてみる。

2. 古墳時代中期の新来文化と技術革新

(1) 墓制の変化 - 横穴式石室の導入 -

- ・4 世紀末～5 世紀初頭に北部九州に横穴式石室という新たな墓制が北部九州に登場する。
福岡市鋤崎古墳(4 世紀末～5 世紀初頭)
- ・5 世紀後半には東海・北陸まで拡散し、6 世紀になると畿内型石室が登場する。
奈良県高取町市尾墓山古墳(6 世紀初頭)
- ・5 世紀末～6 世紀前半代になると群馬・埼玉(児玉・比企地域)で横穴式石室が出現する。
群馬県安中市築瀬二子塚古墳(6 世紀前葉)
群馬県前橋市前二子古墳(6 世紀前葉)
埼玉県神川町北塚原 2・7 号墳(5 世紀末～6 世紀前葉)
- ・横穴系の墓制は古代東アジアに広く分布する。

横穴式石室は東アジアで共通した墓制であり、日本列島の横穴式石室の系譜は韓半島中南部に求められる。

(2) 生活様式の変化 - カマドの導入 -

- ・古墳時代前期までは、竪穴式住居の火所は炉が主体であったが、5 世紀になると新たにカマドが出現する。
- ・埼玉においても 5 世紀中葉ごろからカマドが出現する。 日常土器のセットが大きく変化(大型甕・甑の普及)
埼玉県本庄市後張遺跡群
- ・中国ではすでに新石器時代にカマドが出現し、韓半島北部では初期鉄器時代に L 字形カマドがみられる。
朝鮮・慈江道時中郡魯南里遺跡 2 号住居跡
- ・韓国南部地域では 3～4 世紀代にカマドが普及するようである。

韓国・慶尚南道鎮海市龍院遺跡

日本の初期竈の系譜は韓国南部地域に求められる。 韓半島の生活様式を積極的に導入しようとした。

(3) 技術革新 - 須恵器生産の開始 -

- ・須恵器とは日本列島で登り窯を用いて還元焰焼成された硬質の土器。 5世紀から国内生産が始まる。
大阪府堺市陶邑窯跡群・大庭寺遺跡
- ・埼玉でも5世紀代前半から須恵器が出土するようになる。
さいたま市八王子殿ノ前遺跡
埼玉県本庄市ミカド遺跡(TK216~)
- ・韓半島では中国戦国時代と併行する時期に還元焰焼成土器が出現する。 燕文化と関連
朝鮮・平安北道細竹里遺跡第3文化層出土の灰色縄蓆文打捺短頸壺
- ・紀元前1世紀代になると、南部地域でも還元焰焼成土器が出現する(瓦質土器)。
- ・3世紀後半頃から硬質土器が主体を占めるようになる(陶質土器)。 地域色のある硬質土器が生産。

日本列島の須恵器の系譜は韓半島の陶質土器に求められる。 韓半島からの渡来人が関与。

(4) 乗馬の風習の伝来

- ・古墳時代中期になると古墳の副葬品の中に馬具が登場する。 馬を利用する文化の出現。
福岡県甘木市池の上6号墳(5世紀前葉)
滋賀県栗東市新開1号墳(5世紀前半)
- ・関東地域でも群馬県高崎市長瀬西古墳群で5世紀前半代の環状鏡板付轡が馬葬坑から馬の骨とともに出土。
- ・埼玉でも5世紀後半から古墳に馬具が副葬されるようになる。
埼玉県行田市稲荷山古墳(5世紀後葉)
- ・中国では殷代に馬車(戦車)が登場し、春秋戦国時代に騎馬が現れる。
- ・慕容鮮卑族が立てた三燕(前燕、後燕、北燕)の馬具は日本や韓半島と密接な関係がある。
中国・遼寧省北票喇嘛洞古墳群
- ・韓半島南部地域では紀元前1世紀後半代から楽浪系の轡が登場する。
韓国・大邱市坪里洞遺跡出土鉄製二連式鑣轡
- ・4世紀代に入り、高句麗や三燕などの要素が加わり、加耶・新羅の馬具が成立する。
- ・日本列島には加耶・百濟・新羅と極めて類似した馬具がみられる。

日本列島の乗馬の風習の直接的な系譜は、韓半島に求められる。

3. さきたま古墳群と周辺の渡来系文化

- 稲荷山古墳(前方後円墳、全長122m:5世紀後葉)
- ・「辛亥(471or 531年)」銘鉄剣 文字文化の伝来
- ・龍文透彫金銅製帯金具 三燕・新羅に類例
- ・画文帯神獸鏡 原鏡は中国後漢鏡
- ・馬具(f字形鏡板付轡、木心鉄板張壺鐙、鞍金具、鈴杏葉、三環鈴)

慶尚南道陝川郡玉田古墳 M3 号墳(加耶:5 世紀後葉)や咸安郡道項里 22 号墳(安羅加耶:5 世紀後葉)の馬装と共通

・鍛冶道具 韓半島の鍛冶道具と共通

將軍山古墳(前方後円墳、全長 90m:6 世紀後葉)

・馬冑、蛇行状鉄器 高句麗や加耶など韓半島と共通

・馬具(鉄製輪鐙、杏葉、馬鈴) 新羅・加耶の馬装と共通

・環頭大刀

・銅鏡 加耶・新羅のものと同通

中の山古墳(前方後円墳、全長 79.2m:6 世紀末～7 世紀初頭)

・有孔平底壺系円筒形土器 全羅南道羅州市伏岩里 2 号墳(5 世紀中葉)に類例

行田市酒巻 14 号墳(円墳、直径約 42m:6 世紀末)

・寄生付馬形埴輪と禪人物形埴輪 寄生や禪は東アジアに広く分布する

4. おわりに

・韓半島から遠く離れた東国にも 5 世紀代になると渡来系文化がみられるようになる。

波及時期は西日本と比べてもそれほど遅れていない。急速に拡散したことを意味する。

・これらの渡来系文化は西から東へ徐々に伝わっていったのではなく、ピンポイントで各地に受容された。

渡来人たちの痕跡を示す可能性

・5 世紀は日本列島の人々が渡来系文化を積極的に取り入れようとした時期である。

日本の歴史上においても大きな画期をなす。

参考文献

岡本健一ほか 1997『さきたまに馬がやってきた』埼玉県立さきたま資料館

小川良祐ほか 2003『ワカタケル大王とその時代 - 埼玉稲荷山古墳 - 』山川出版社

小田富士雄ほか 1993『伽耶と古代東アジア』新人物往来社

高橋一夫ほか 1998『特別展 古代金石文と倭の五王の時代 - 稲荷山古墳発掘調査 30 周年・金錯銘発見 20 周年記念事業 - 』埼玉県立さきたま資料館

田辺昭三 1981『須恵器大成』角川書店

千賀久 2003『春季特別展 古墳時代の馬との出会い - 馬と馬具の考古学 - 』檀原考古学研究所特別展図録第 59 冊

土生田純之 1991『日本横穴式石室の系譜』学生社

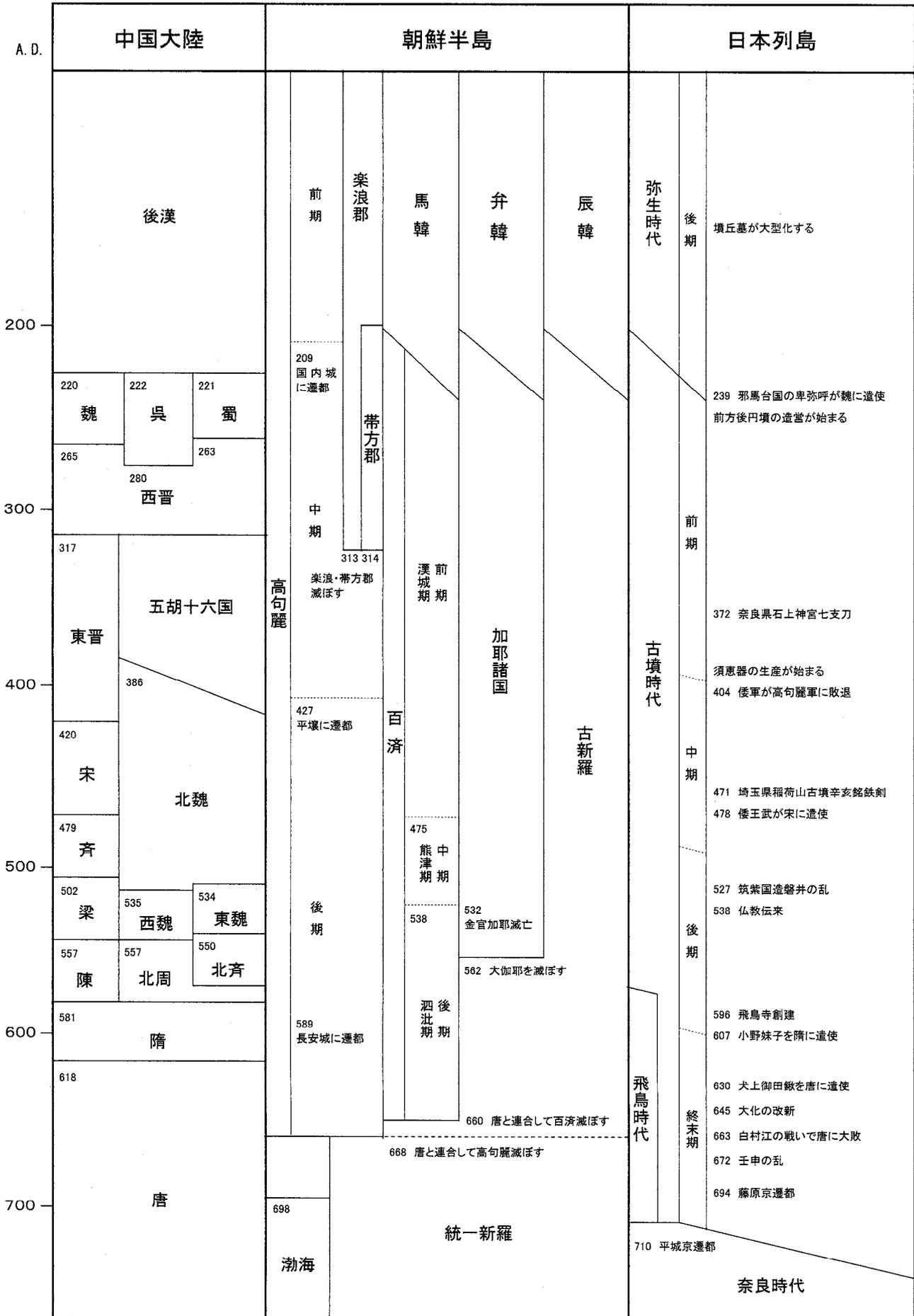
菱田哲郎 1996『須恵器の系譜』歴史発掘 10、講談社

埋蔵文化財研究集会実行委員会 1993『第 34 回埋蔵文化財研究集会 古墳時代における朝鮮系文物の伝播』埋蔵文化財研究会

埋蔵文化財研究集会実行委員会 1999『第 46 回埋蔵文化財研究集会 渡来文化の受容と展開 - 5 世紀における政治的・社会的変化の具体相 - 』埋蔵文化財研究会

宮瀧交二ほか 1995『特別展 古代東国の渡来文化』埼玉県立博物館

表1. 古墳時代年表



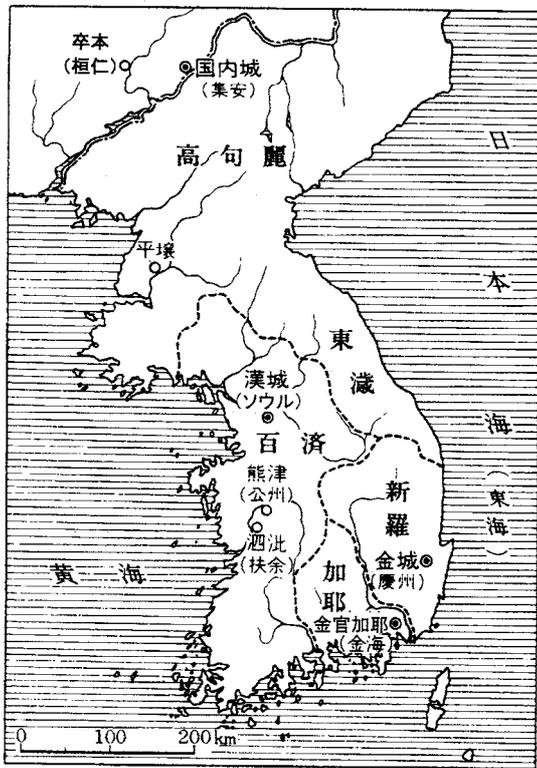


図1. 4世紀頃の三国と加耶

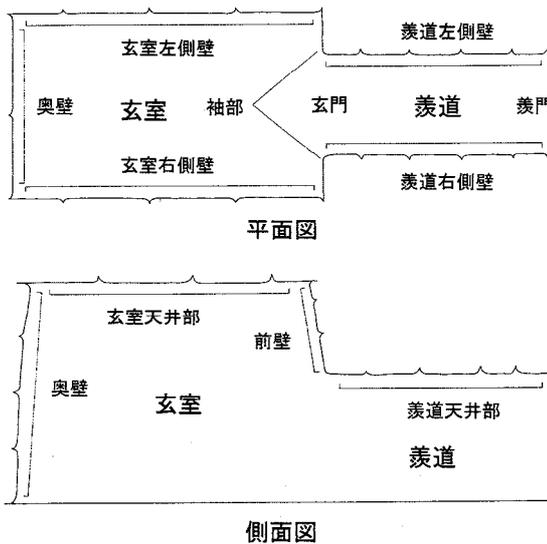


図2. 横穴式石室の構造と名称

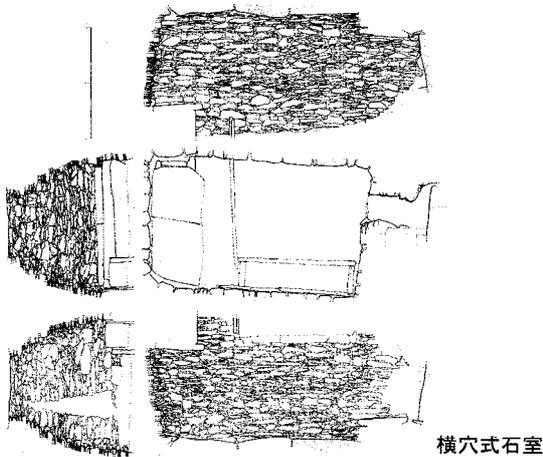


図3. 佐賀県浜玉町・横田下古墳 (4世紀末~5世紀初頭)

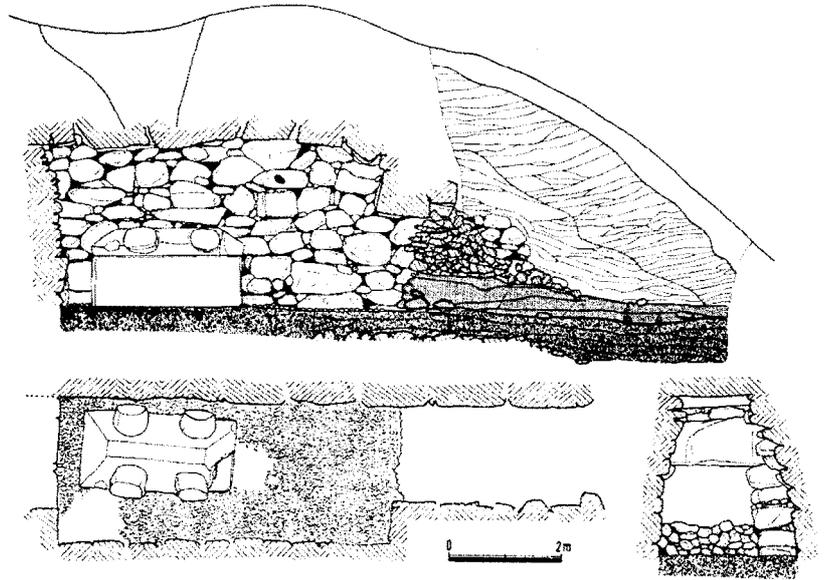
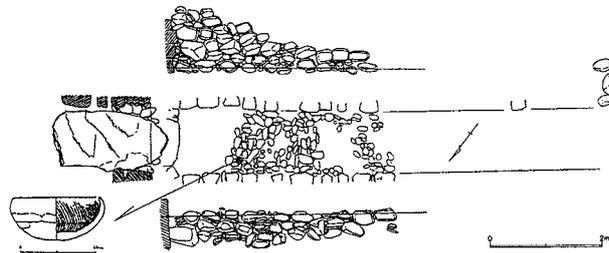
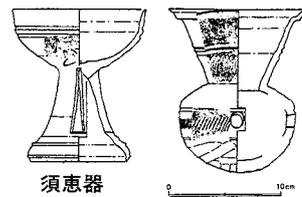
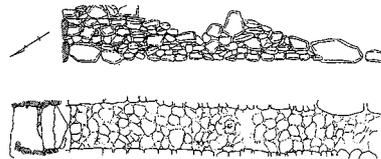


図4. 奈良県高取町・市尾墓山古墳(6世紀初頭)



2号墳(横穴式石室)(5世紀末~6世紀前葉)



須恵器

7号墳(横穴式石室)(6世紀前葉)

図5. 埼玉県神川町・北塚原古墳群

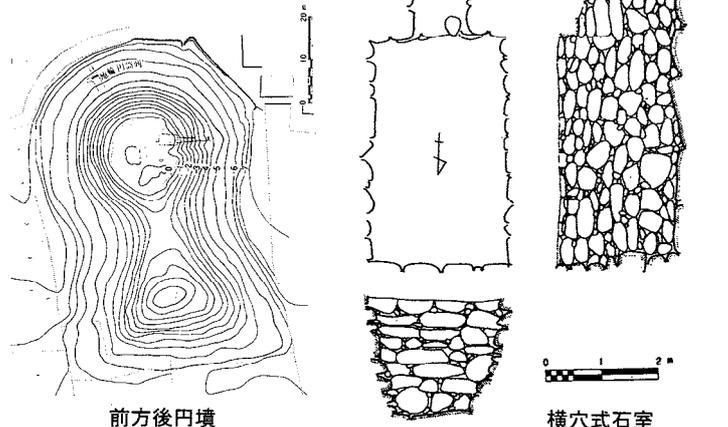


図6. 群馬県安中市・築瀬二子塚古墳(6世紀前葉)

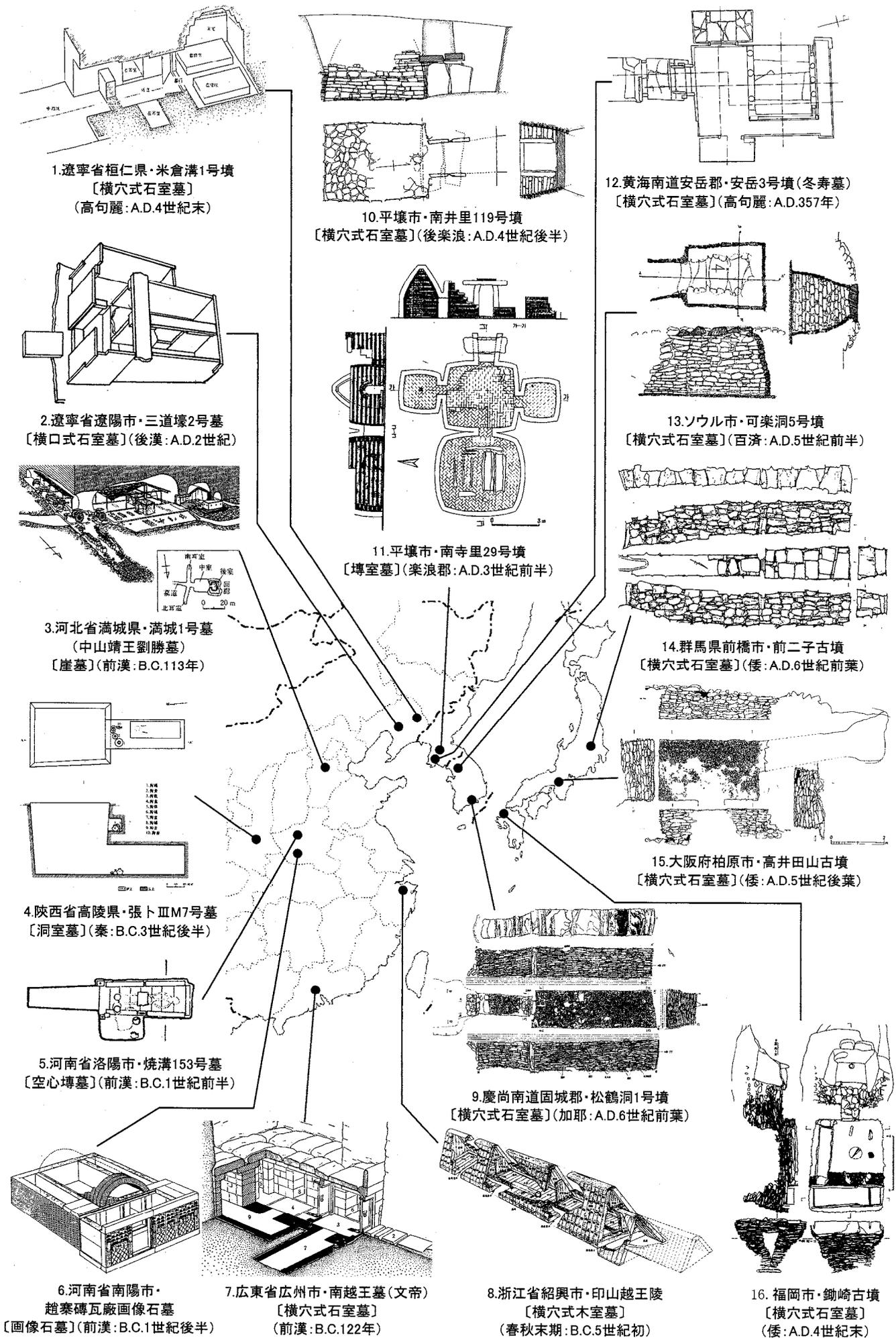


図1. 東アジアにおける横穴系墓制の展開

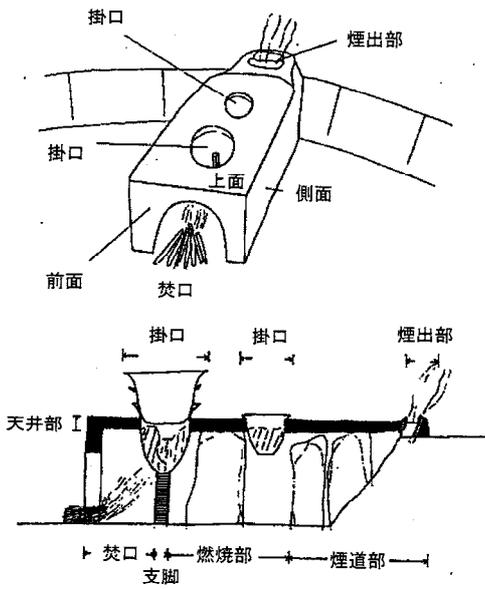


図1. カマドの各部名称

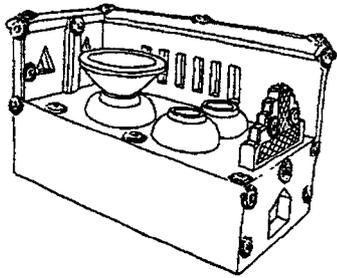


図4. 中国北京市平谷県・西柏店1号墓出土カマド形明器 (漢代)

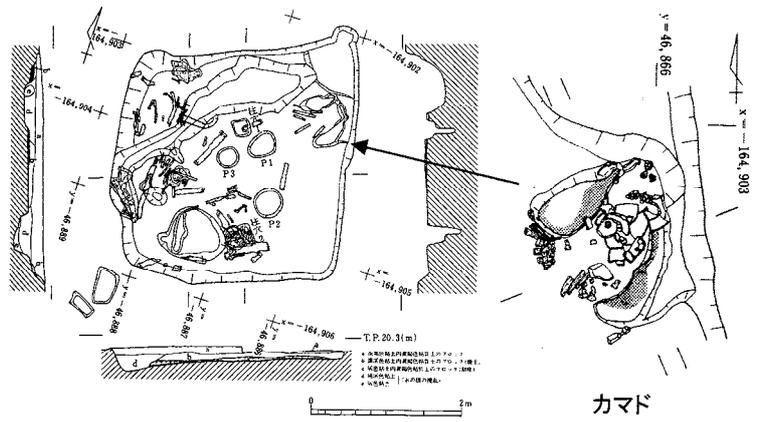


図2. 大阪府堺市・小阪遺跡3号住居跡(5世紀前半)

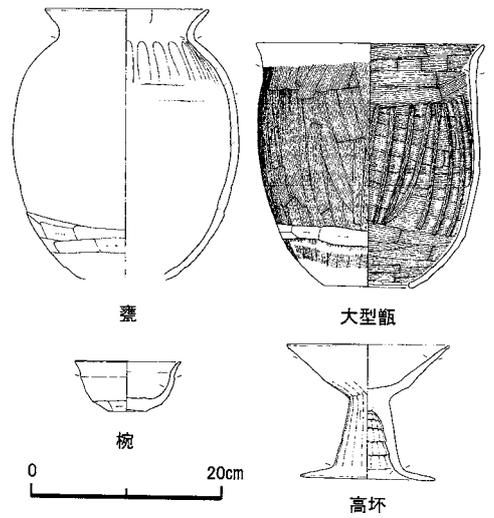
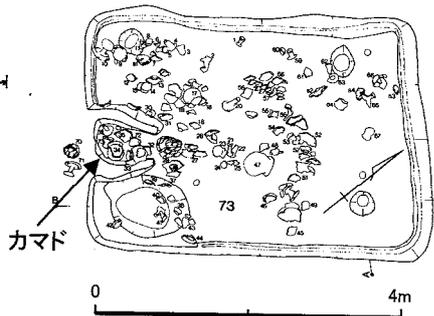


図3. 埼玉県本庄市・後張73号住居跡 (5世紀中葉)



図5. 朝鮮黄海南道安岳郡・安岳3号墳壁画のカマド (高句麗:4世紀中葉)

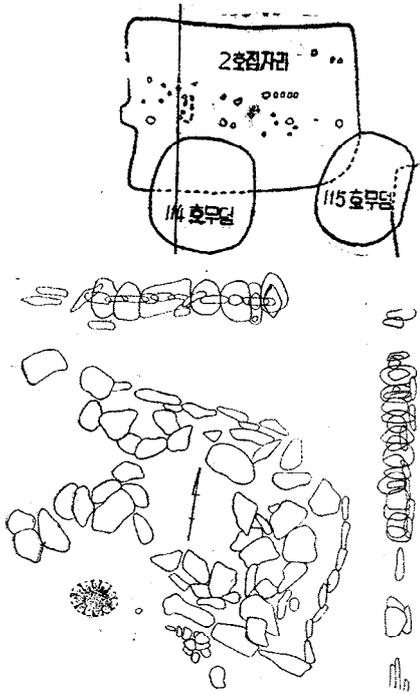


図6. 朝鮮慈江道時中郡・魯南里遺跡2号住居跡のL字形カマド(オンドル) (初期鉄器時代)

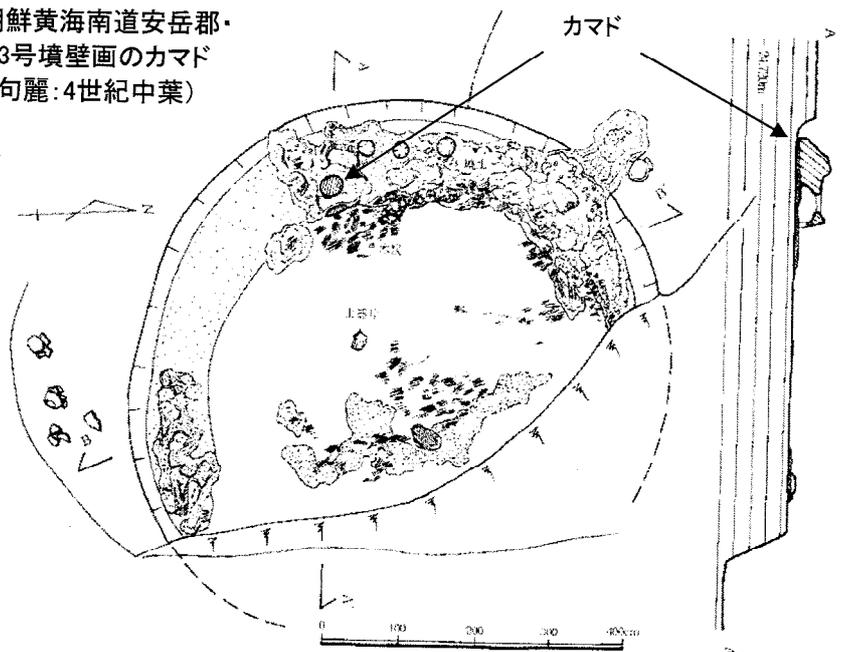


図7. 韓国慶尚南道鎮海市・龍院遺跡第37-a号住居跡(加耶:4世紀)

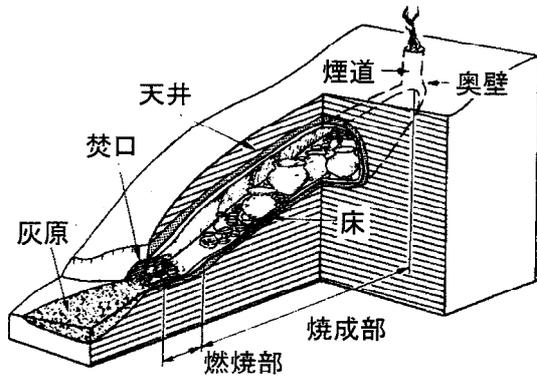
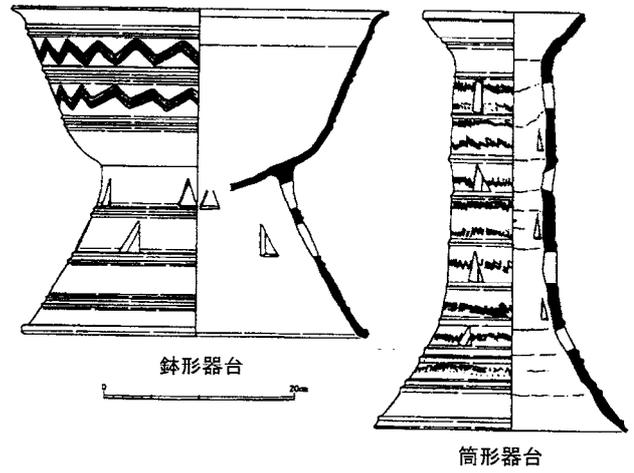
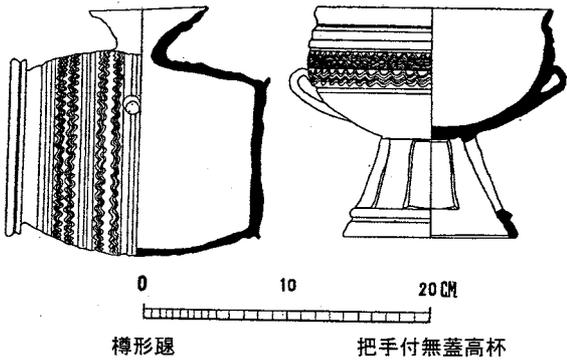


図1. 須恵器窯の模式図

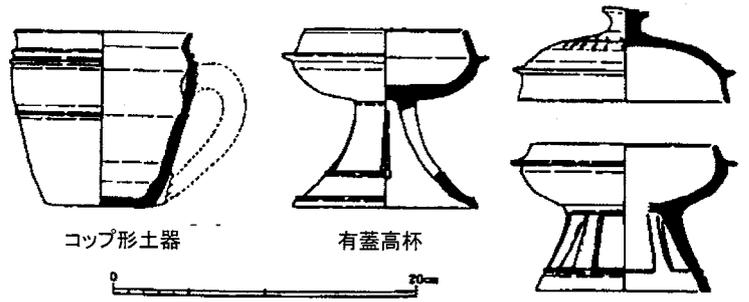


筒形器台



樽形甗

把手付無蓋高杯

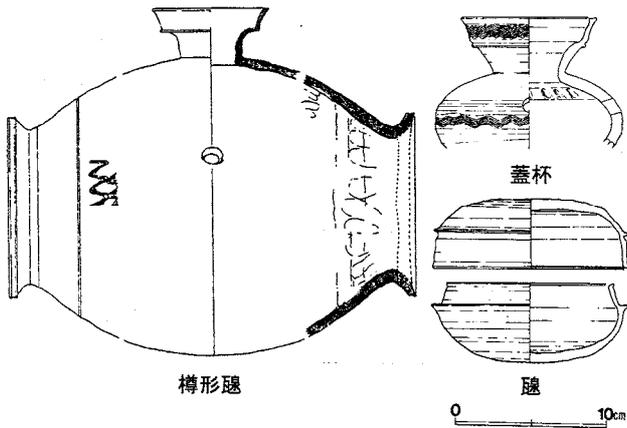


コップ形土器

有蓋高杯

図3. さいたま市・八王子遺跡出土初期須恵器 (5世紀前半)

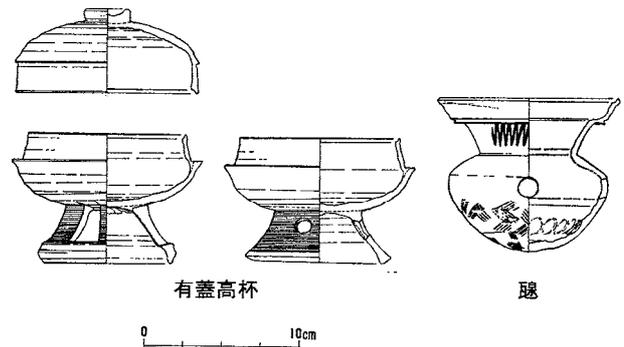
図2. 大阪府堺市・大庭寺窯跡TG232号窯の初期須恵器 (5世紀前半)



樽形甗

甗

蓋杯

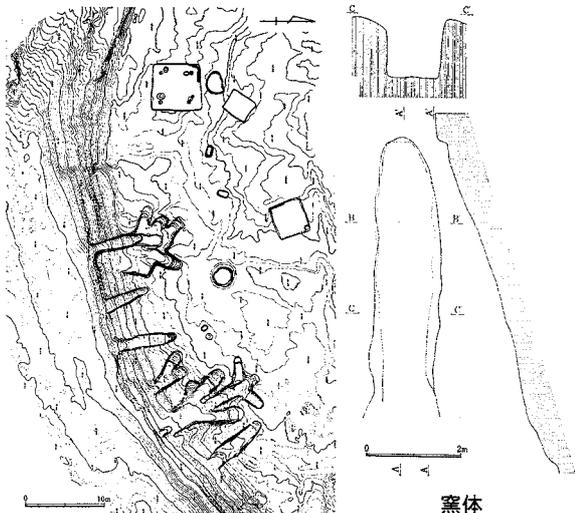


有蓋高杯

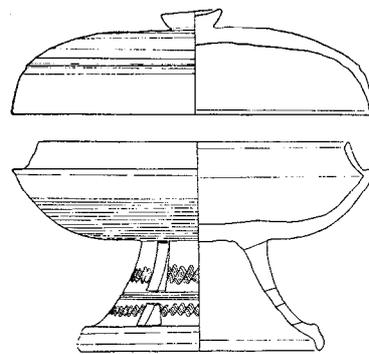
甗

図5. 埼玉県行田市・稻荷山古墳の須恵器 (5世紀後葉)

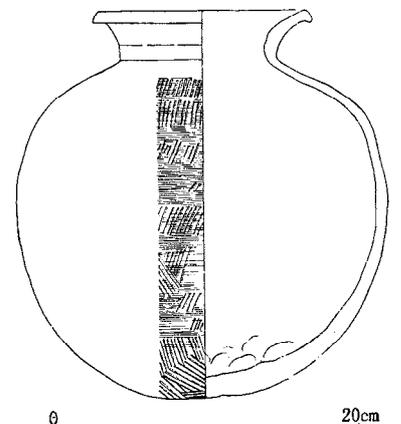
図4. 埼玉県本庄市・ミカド遺跡出土須恵器 (5世紀中葉)



窯体



有蓋高杯



甗

図6. 埼玉県東松山市・桜山窯跡(8号窯) (6世紀前半)

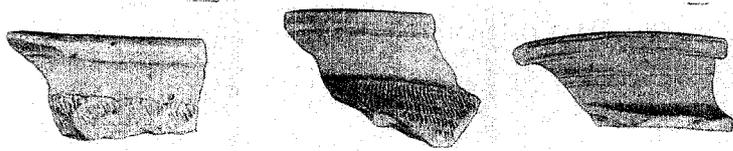


図1. 朝鮮平安北道・細竹里遺跡
第3文化層出土灰色繩蓆文打捺短頸壺(初期鉄器時代)

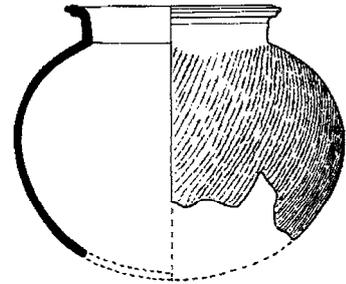
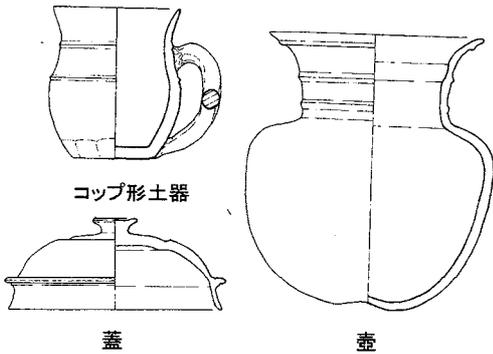


図2. 中国遼寧省瀋陽市・
鄭家窪子遺跡
の灰色繩蓆文打捺短頸壺

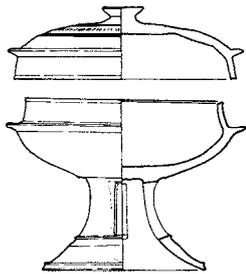


コップ形土器

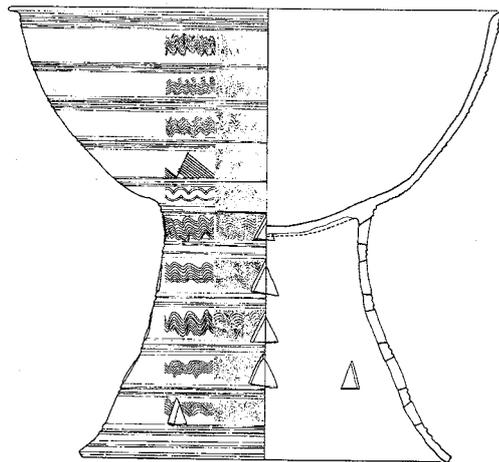
蓋

壺

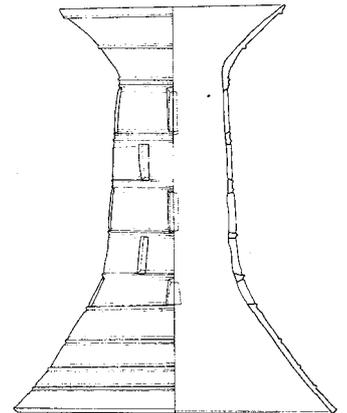
図3. 韓国慶尚南道咸安郡・
馬甲塚の硬質土器(5世紀中葉)



0 5 10cm

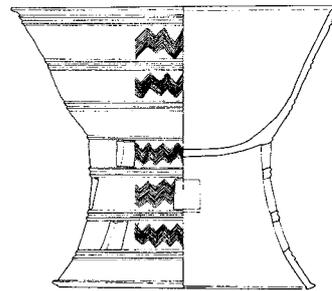


21号墳



22号墳
筒形器台

0 5 10 20cm

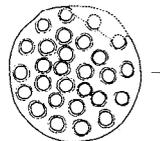
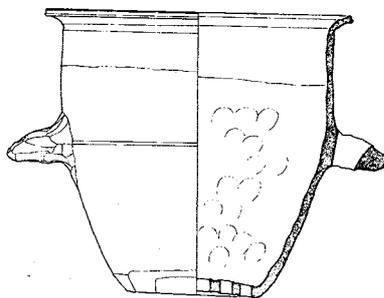


10号墳

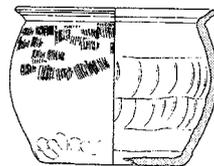
鉢形器台

図4. 韓国慶尚南道金海市
大成洞11号墳の有蓋高杯(5世紀前葉)

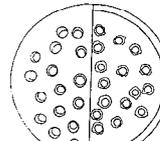
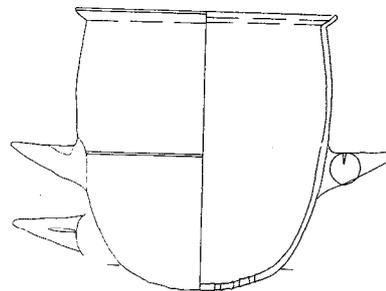
図5. 韓国釜山市・福泉洞古墳群の器台(5世紀前葉~中葉)



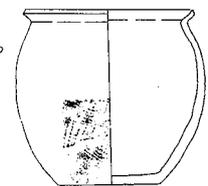
大型甑



平底鉢



大型甑



平底鉢

0 5 10cm

図6. 大庭寺遺跡1-OL土器溜りの韓式軟質土器
(5世紀前葉)

図7. 韓国慶尚南道金海市・
府院洞遺跡A地区の軟質土器(4世紀)

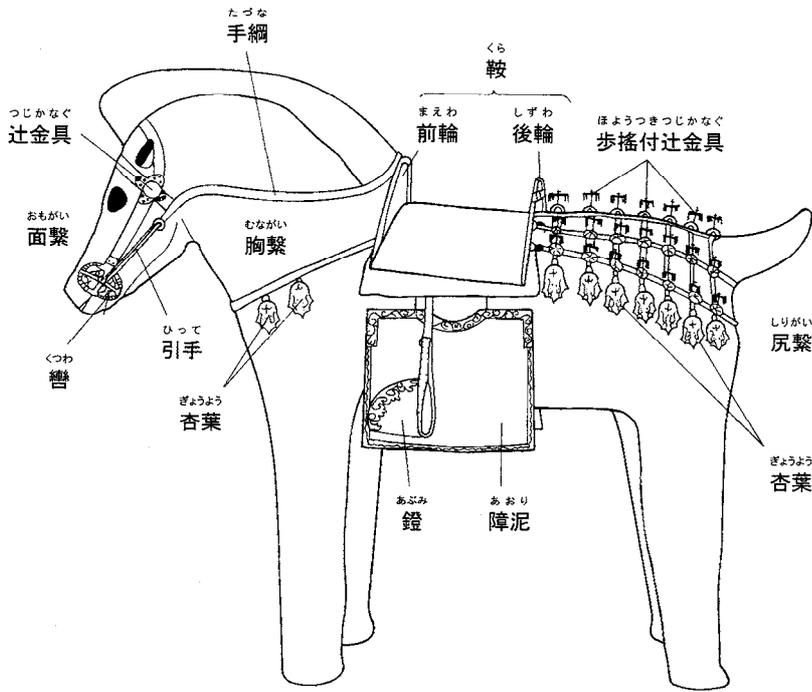


図1. 馬具の名称と種類

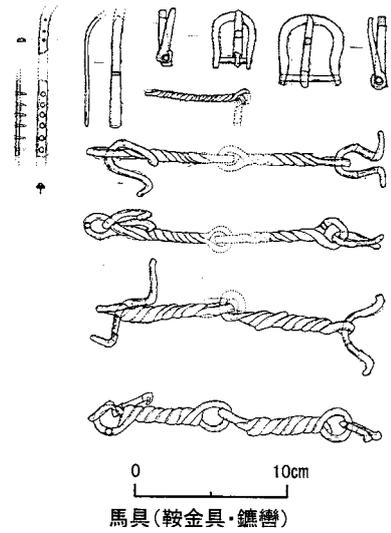


図2. 福岡県甘木市・池の上6号墳 (5世紀前葉)

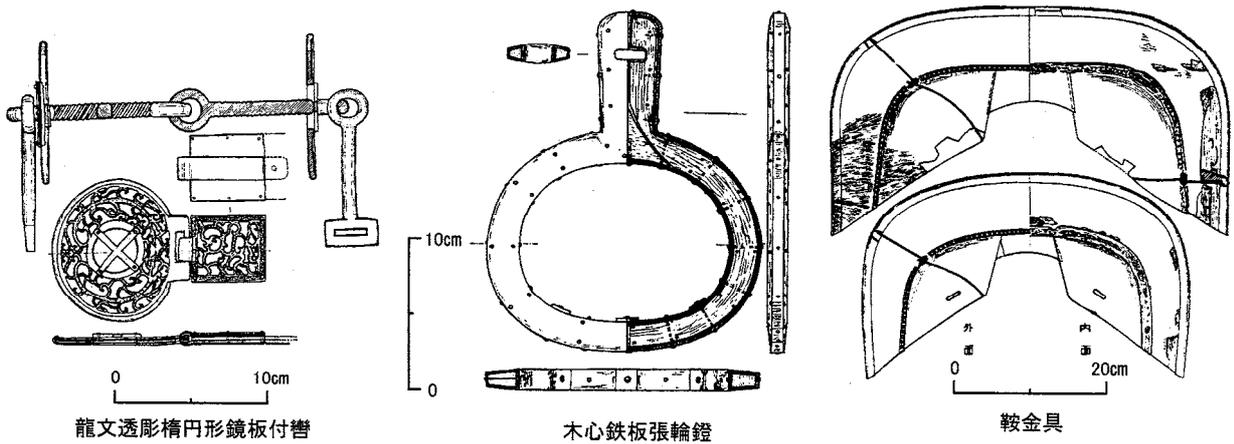


図3. 滋賀県栗東市・新開1号墳(5世紀中葉)

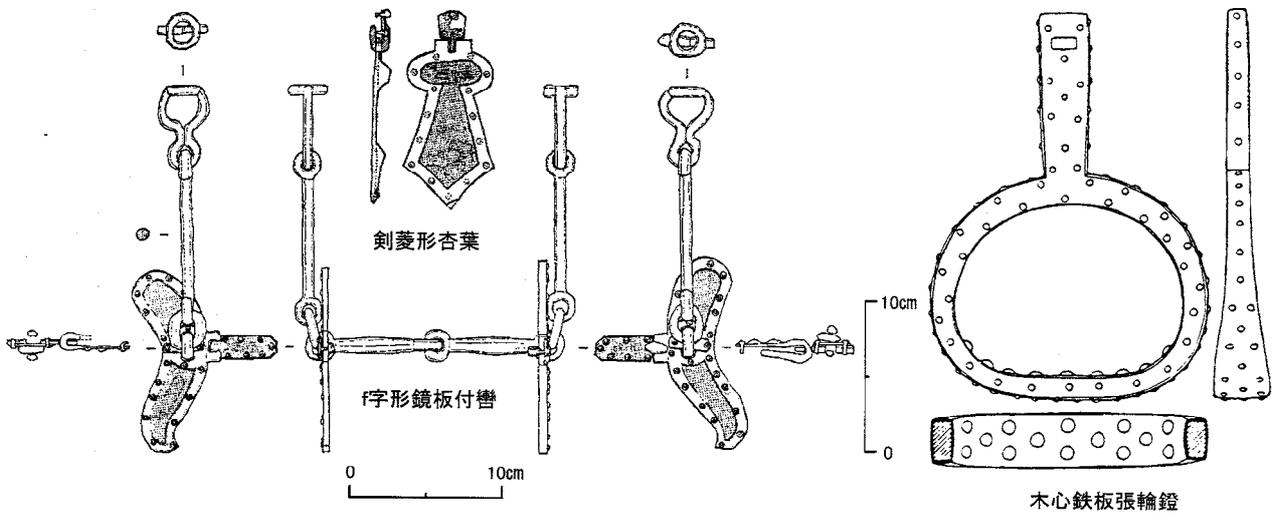


図4. 長野県飯田市・新井原12号墳4号土壌(5世紀後半)

図5. 大阪府藤井寺市・長持山古墳 (5世紀後半)

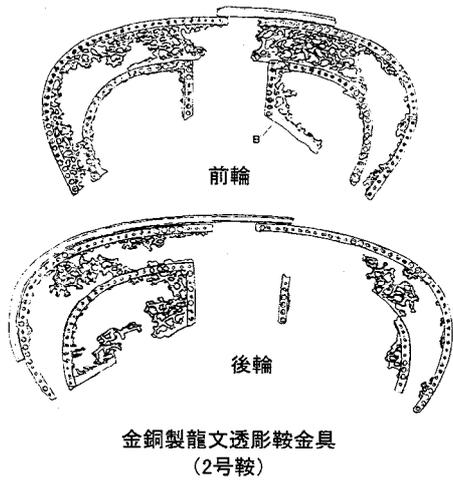


图1. 大阪府羽曳野市·誉田丸山古墳 (5世紀)

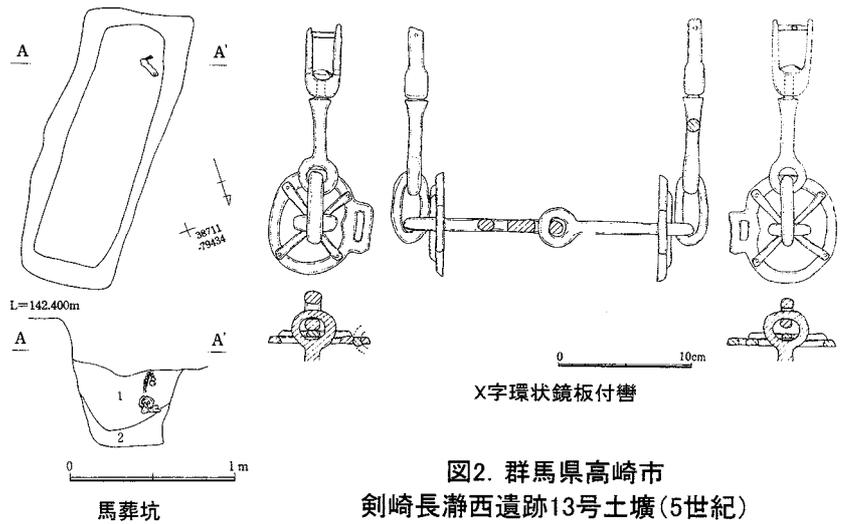


图2. 群馬県高崎市 剣崎長瀬西遺跡13号土坑(5世紀)

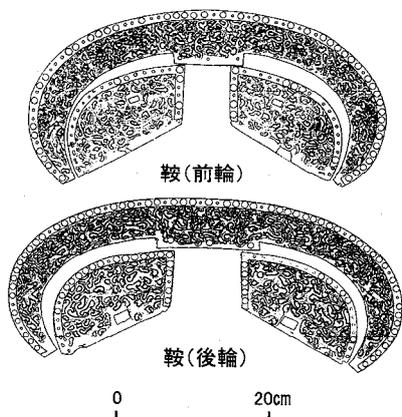


图3. 中国遼寧省·北票喇嘛洞Ⅱ M101 (三燕: 4世紀後半~5世紀前半)

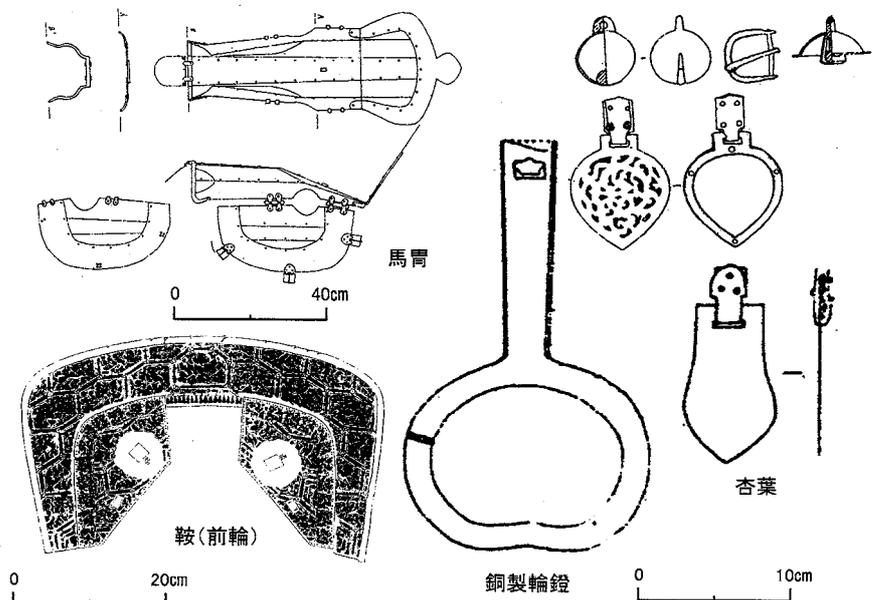


图4. 中国遼寧省·朝陽十二台鄉磚廠88M1号墓(前燕: 4世紀)

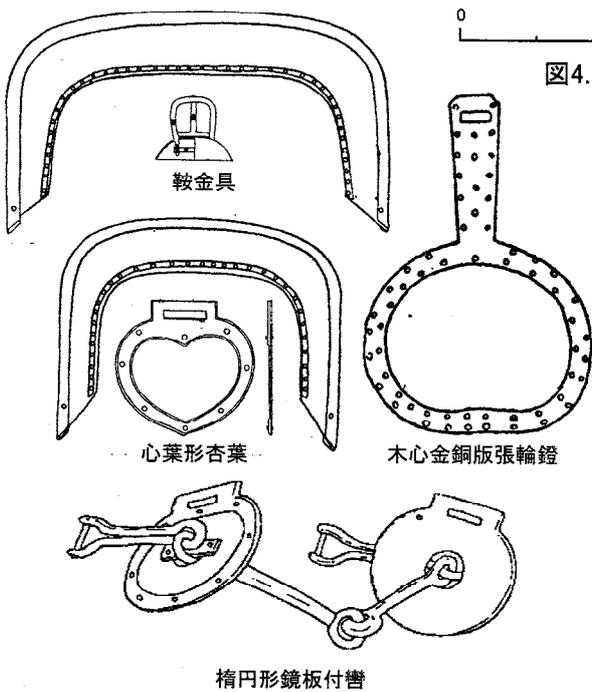


图5. 中国吉林省·集安七星山96号墳 (高句麗: 5世紀前半)

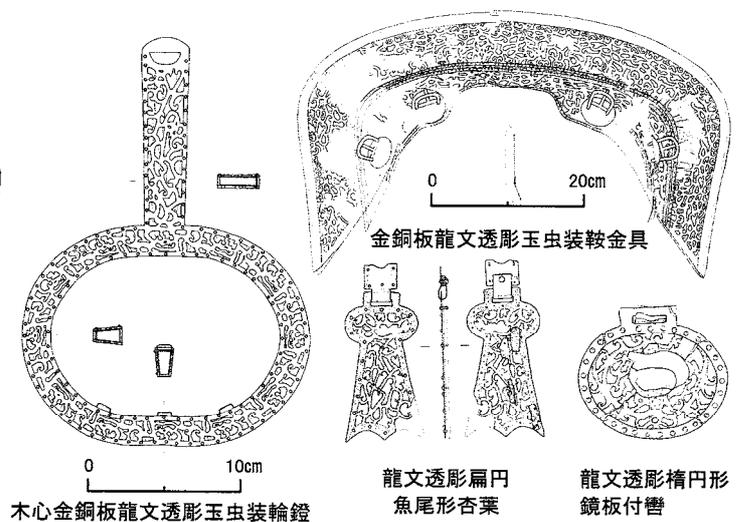
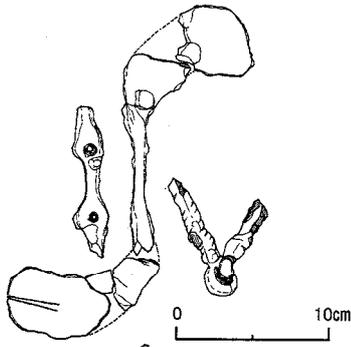
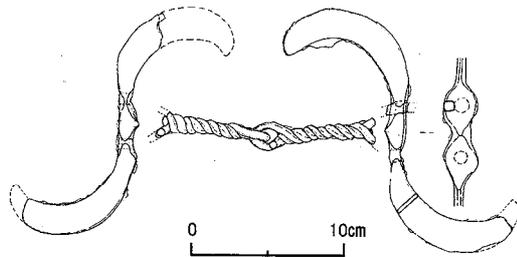


图6. 韩国慶尚北道慶州市·皇南大塚南墳(新羅: 5世紀中葉)



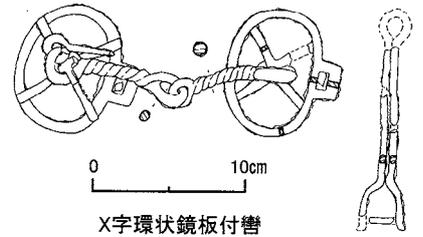
鐵製二連式鑣轡

圖1. 朝鮮平壤市·上里古墳
(樂浪郡:紀元前1世紀)



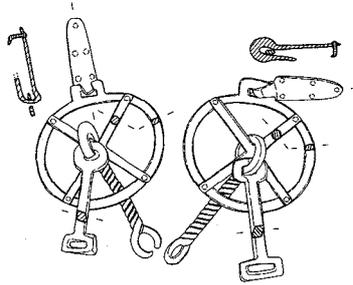
鐵製二連式鑣轡

圖2. 韓國大邱市·坪里洞遺跡
(辰韓:紀元前1世紀)

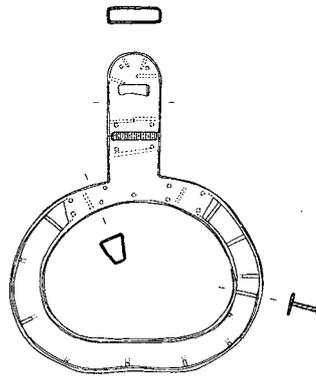


X字環狀鏡板付轡

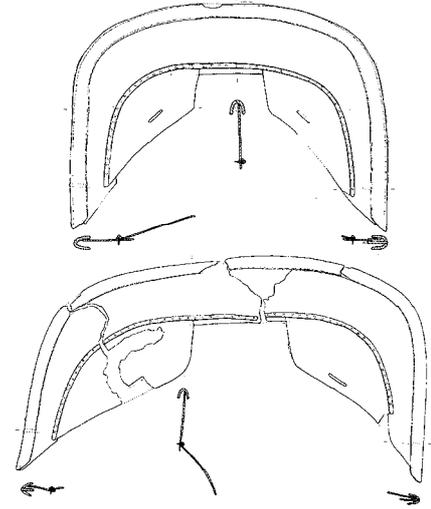
圖3. 韓國慶尚南道咸安郡·道項里10號墳(5世紀前半)



X字環狀鏡板付轡

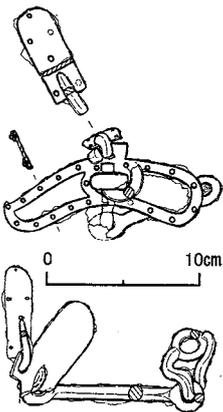


木心鉄板張輪錠



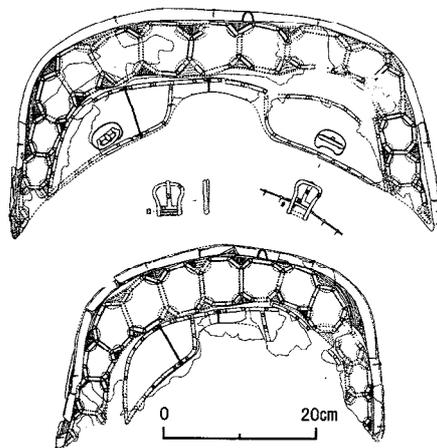
鐵製鞍金具

圖4. 韓國慶尚北道尚州郡·新興里39號土墳墓(加耶:5世紀前半)

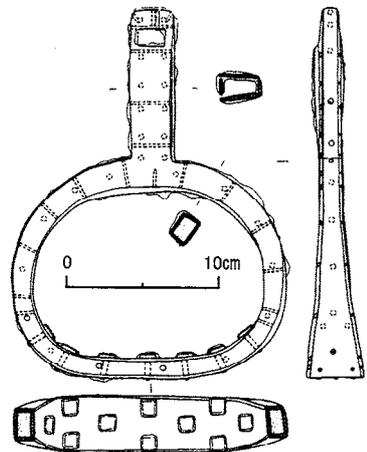


I字形鏡板付轡

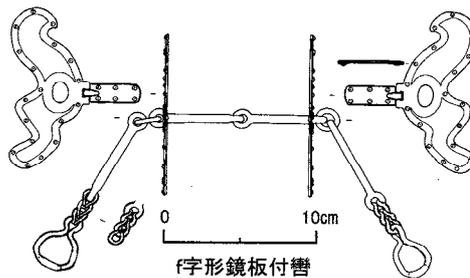
圖5. 韓國·釜山市福泉洞23號墳
(加耶·新羅:5世紀後半)



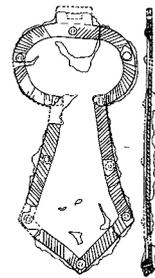
金銅製鞍金具



木心鉄板張輪錠



I字形鏡板付轡



劍菱形杏葉

圖6. 韓國慶尚南道陝川郡·玉田M3號墳(加耶:5世紀後半)

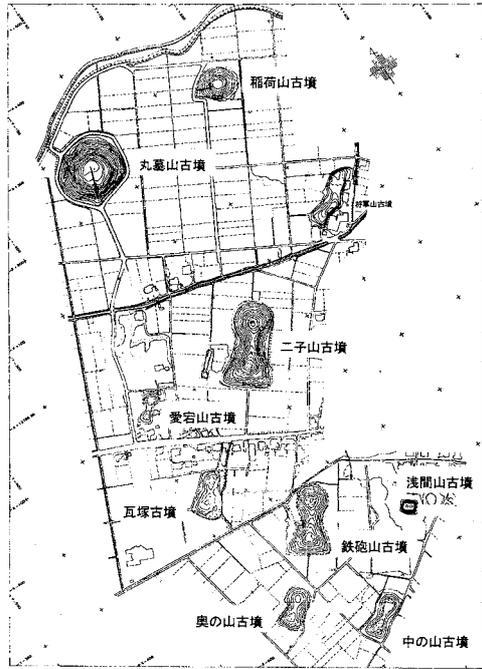


図1. 埼玉県行田市・さきたま古墳群古墳分布図

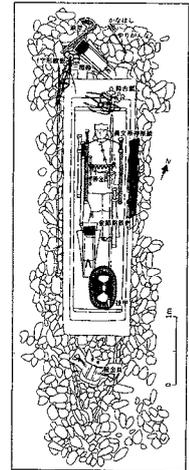
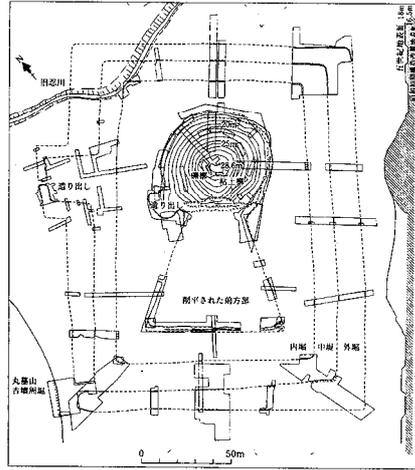


図2. 稲荷山古墳墳丘測量図と礫槨埋葬想定図

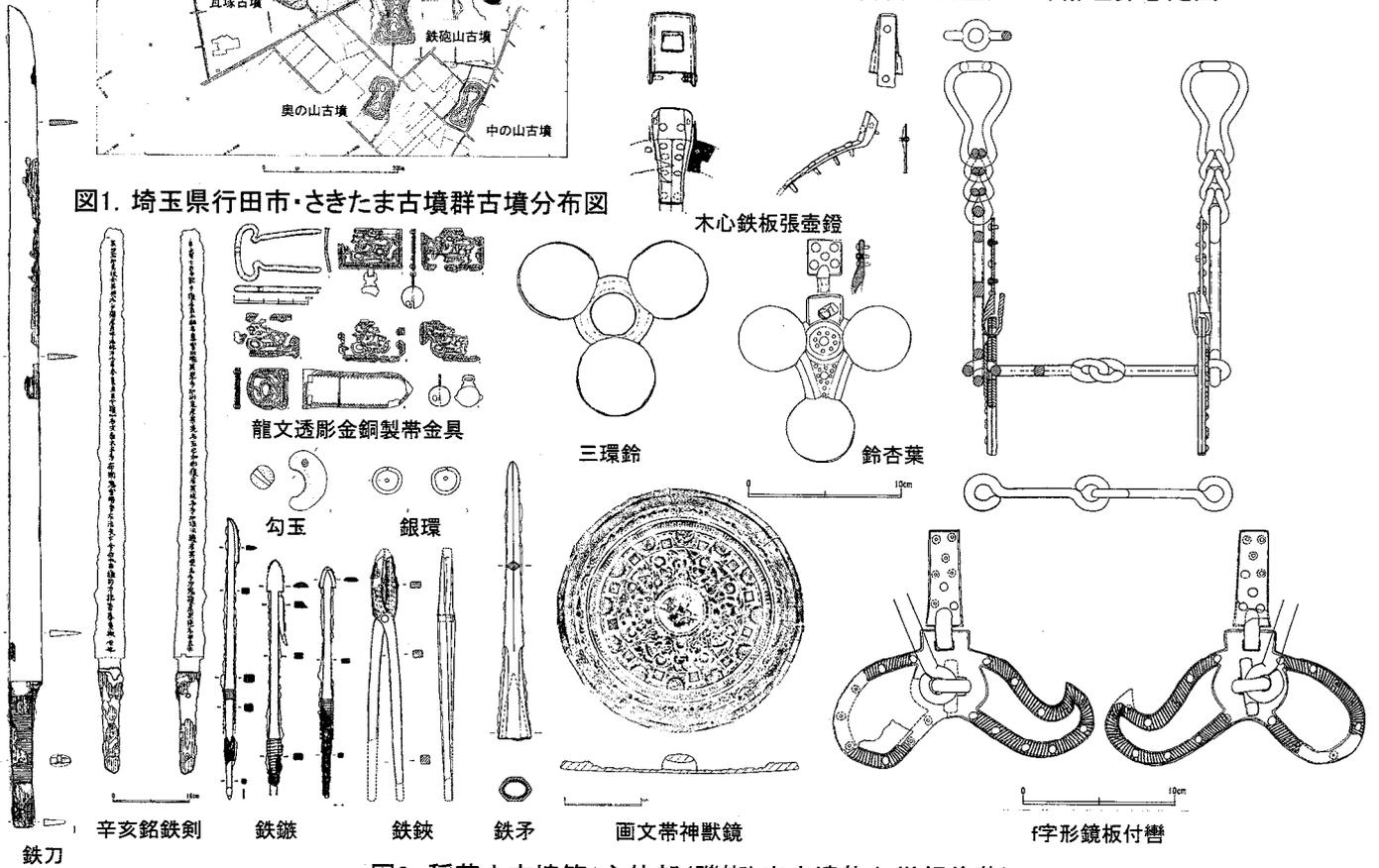


図3. 稲荷山古墳第1主体部(礫槨)出土遺物(5世紀後葉)

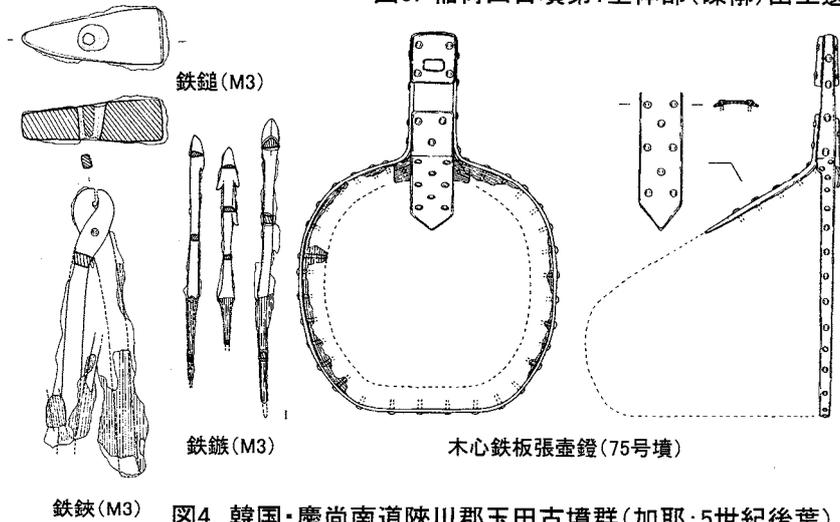


図4. 韓国・慶尚南道陝川郡玉田古墳群(加耶: 5世紀後葉)

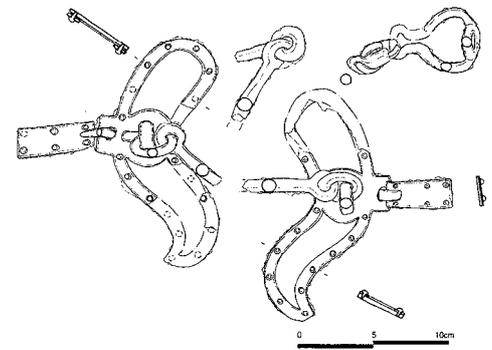
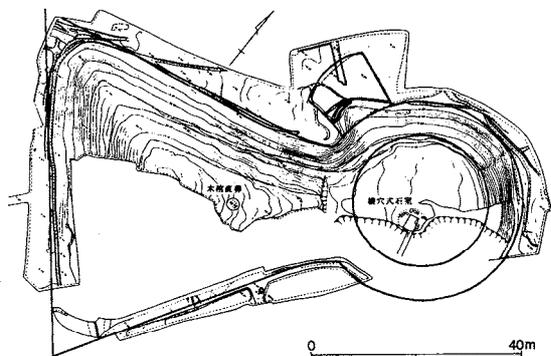
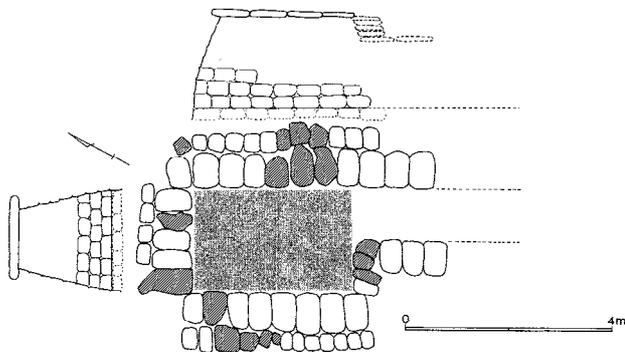


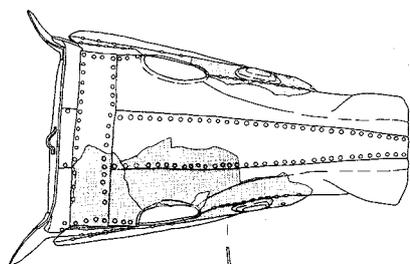
図5. 韓国・慶尚南道咸安郡道項里22号墳出土F字形鏡板付轡(安羅加耶: 5世紀後葉)



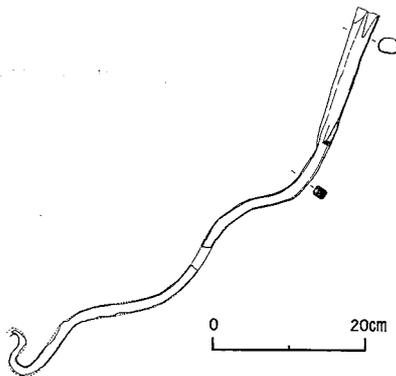
墳丘測量圖



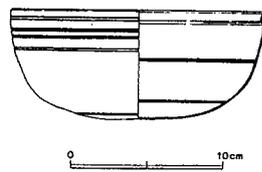
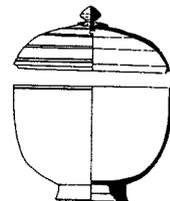
橫穴式石室復元圖



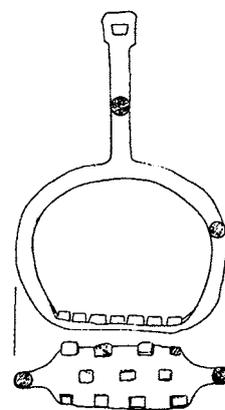
馬冑



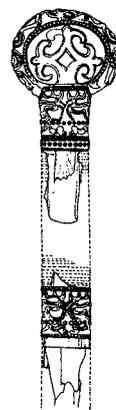
蛇行狀鐵器



銅鏡

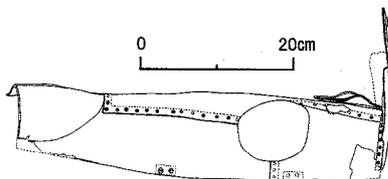


鐵製輪鏝



環頭大刀

圖1. 將軍山古墳(6世紀後葉)



馬冑



銅鏡

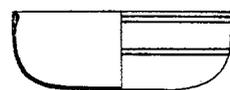
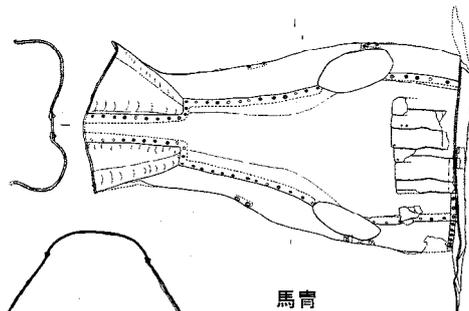


圖2. 中国·河北省景県
北魏高氏墓出土銅鏡(北魏:6世紀)



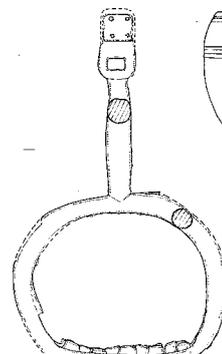
馬冑



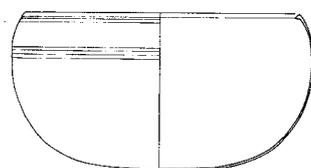
蛇行狀鐵器



環頭大刀



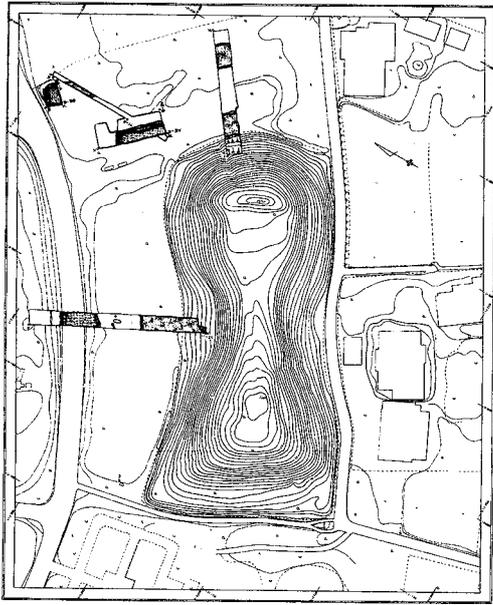
鐵製輪鏝



銅鏡

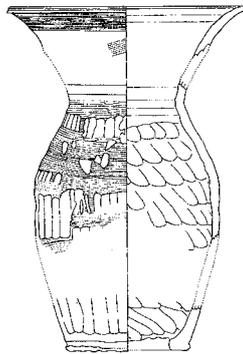
圖3. 韩国慶尚南道陝川郡·玉田M3号墳(加耶:5世紀後葉)

圖4. 韩国·慶尚南道宜寧郡景山里2号墳
(加耶·新羅:6世紀中葉)

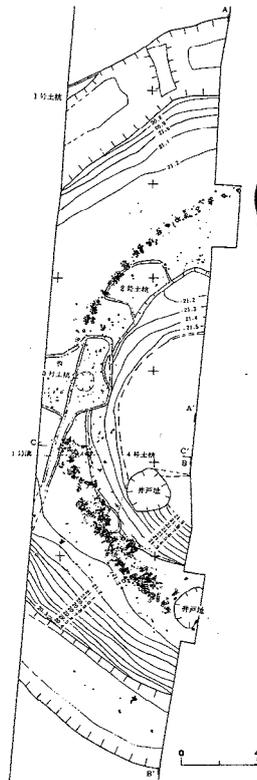


前方後円墳測量図

図1. 中の山古墳(6世紀末~7世紀初頭)

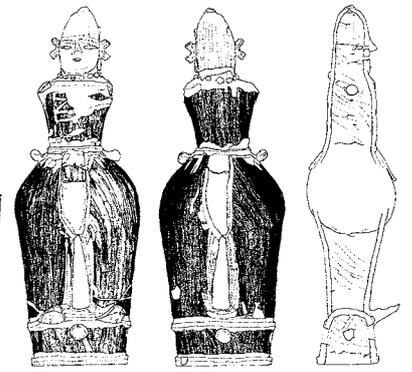


0 20cm
有孔平底壺系円筒形土器



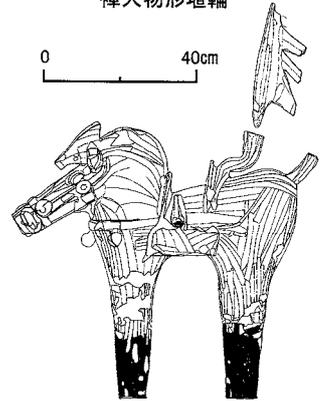
墳丘測量図

図2. 埼玉県行田市・酒巻14号墳(6世紀末)



禪人物形埴輪

0 40cm



寄生付馬形埴輪

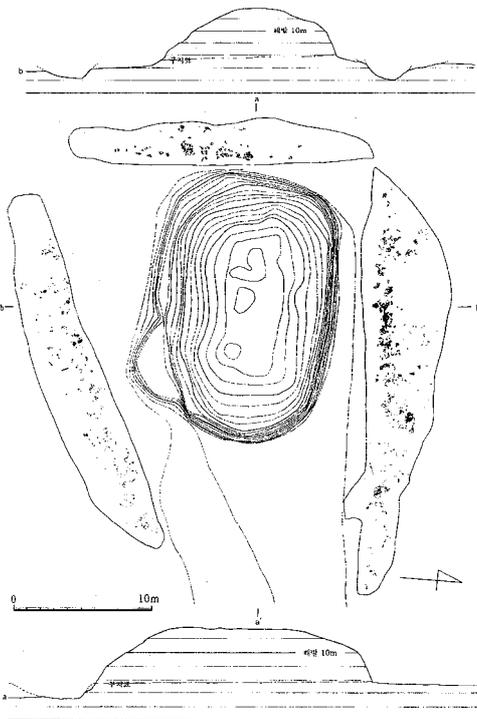
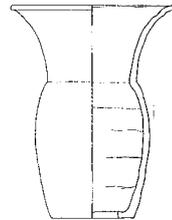
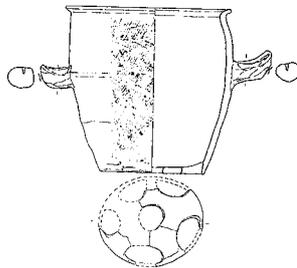


図3. 韓国全羅南道羅州市・伏岩里2号墳(馬韓:5世紀)



有孔平底壺系円筒形土器



多孔式大型甑

0 20cm

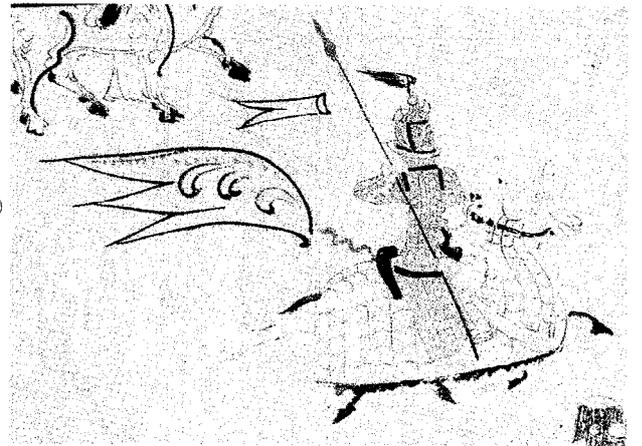


図4. 朝鮮南浦市・双楹塚の騎馬人物図
(高句麗:5世紀後葉)

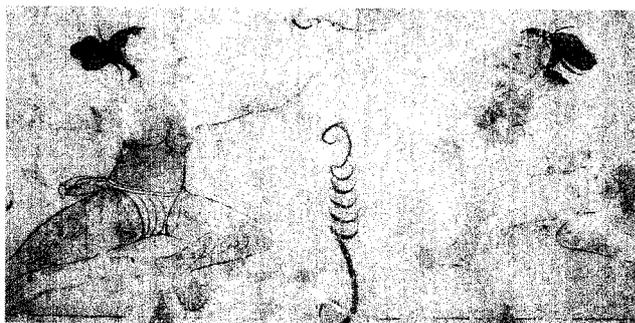


図5. 中国吉林省集安市・舞踊塚の角抵図
(高句麗:5世紀前葉)



図6. 中国吉林省集安市・三室塚の騎馬図
(高句麗:5世紀後葉)